

報告事項才

平成20年度地域文化功労者文部科学大臣表彰について

平成20年度地域文化功労者文部科学大臣表彰について、別紙のとおり報告します。

平成20年12月18日

鳥取県教育委員会教育長 中 永 廣 樹

## 平成20年度地域文化功労者文部科学大臣表彰について

文化財課

### 1 表彰の概要

芸術文化の振興、文化財の保護に尽力する等、地域文化の振興に功績のあった個人及び団体に対し、その功績をたたえるもの。

### 2 被表彰者及び功績概要

分野	氏名	年齢	主要経歴
文化財保護分野 (教育委員会推薦)	いなだ たかし 稲田 孝司	65歳	鳥取県文化財保護審議会委員 前岡山大学文学部教授
昭和57年以来、鳥取県文化財保護審議会委員として、文化財の保護及びその保護思想の啓発に努めている。 特に専門の史跡・埋蔵文化財について県内の調査に取り組み、「桂見遺跡出土丸木舟」をはじめとした数多くの埋蔵文化財の県指定に尽力するとともに、その保存に努力した。			
芸術文化分野 (文化観光局推薦)	のざき しんじろう 野崎 信次郎	85歳	版画家
昭和39年より精力的に多色木版画を発表。国展、日本版画展、東京・CWAT展などに出品。国画会展に入選したのを皮切りに、日本版画協会展、新世紀展などで入選、入賞を重ね、国内でも注目される作家となり、全国的に高い評価を得ている。県内の多色刷り抽象木版画のパイオニアとして活躍する一方で、倉吉の町並みや大山の風景など郷土の風景画も発表し、地域住民に親しみやすい具象の作品も多数手掛け、県内版画会の発展に寄与した。			

### 3 表彰式

- (1) 期日 平成20年11月28日(金)
- (2) 会場 如水会館(東京都千代田区一ツ橋2-1-1)  
両名とも、表彰式欠席。